



ホーム

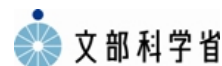
検索

司フォーラム

GPリスト

定期特集

イベント情報


[プログラムリスト](#) > [新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム](#) > [夢を育むe-学生支援](#)

北見工業大学

夢を育むe-学生支援

平成19年度

新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム

夢を育むe-学生支援

本プログラムでは、少子化や大学進学率の上昇に伴って多様な学生が入学してくる中で、学生が快適な学生生活を送り、社会での活躍にそれぞれ大きな『夢』を持って卒業していくための学生支援を目指しています。

本プログラムの大きな柱の一つは個別担任制で、従来の学年担任制に加え、全学で実施しております。これは対面型を学生支援の基本に考えてのことです。教員は1学年あたり5人程度の学生を担当しています。学期ごとの個別面談により、学生はきめ細かな指導や助言を定期的に受けることとなります。

個別担任等が学生と個別面談や個別連絡等をするときに必要な学生の修学情報や連絡先等の基本情報を共有するためのシステムとして、電子ポートフォリオ基盤システムと学生カルテシステムを連携して運用しております。学生カルテシステムは授業出欠情報や面談記録情報、就職情報などを共有するためのもので、教職員の要望をもとに開発しましたので、使いやすく仕上がっています。なお、成績や個別面談記録等では不正な書き込みや閲覧があってはならないので、教職員だけが利用でき、既存の学内LANとは別の専用ネットワークを新たに構築して、高いセキュリティを確保していることも特徴です。また、平成19年度から運用されていて、電子化された教材の提供やレポートの提出等に活用されているeラーニングシステムとの連携も図っています。

本プログラムのもう一つの大きな柱は、学生同士による支援の環境づくりです。対面型の支援環境としては、ピア・サポートシステムを実施しています。この取り組みでは、学生自身がボランティアでサポーターとなり、他の学生に色々な情報を提供し、相談に応じます。さらに、学生交流の場をネット上に提供するため、SNSを立ち上げました。本学の学生及び教職員すべてが利用できる体制になっています。本学職員（技術員）がシステムのカスタマイズやサーバの運用等を行って内製化に努めておりますので、大変、使いやすくなっています。申請により、卒業後も利用可能としており、社会人としてのアドバイスや仕事・生活等の話題で在學生に生の情報と刺激を提供してもらえることを期待しています。なお、安全性・健全性を確保するため、日記及び学生が作成した掲示板は全員に公開するなどの取り決めをして運用しています。

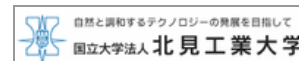
資料等

[学生支援GPシンポジウム記録 \(8MB\)](#)
[夢を育むe-学生支援パンフレット1 \(3MB\)](#)
[夢を育むe-学生支援パンフレット2 \(854KB\)](#)
[KIT SNS 利用の手引 \(792KB\)](#)

動画

[学生支援GPシンポジウム—ICTを利用したきめ細かな学生支援—](#)

リンク

[学生支援GPプログラム「夢を育むe-学生支援」](#)
[新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム事例集](#)


このGP取組に関する感想を投票してください

- 参考になった
 どちらでもない
 参考にならなかった

投票

このGP取組に関する簡単なアンケートにお答え下さい

[アンケートに答える](#)